

冬の石見を走り抜ける
しおかぜ駅伝

12/11
日

年末恒例「第25回浜田・益田間駅伝競走大会（しおかぜ駅伝）」が、益田陸上競技場としまねお魚センターを結ぶ、9区間41.495キロのコースで開催されました。



しまねお魚センター前のゴールに駆け込む下宮さん



出場選手の皆さん

今年は、山陰自動車道浜田・三隅道路の開通前区間（大会後18日に全面開通を組み入れた特別コース。当初予定していたメンバーを怪我で欠き、新聞発表とは大幅に変更となったメンバー）での出場の中、選手全員がこれまでの練習の成果を発揮し、全41チーム中17位、2時間25分53秒と健闘しました。

区間	選手名	備考
第1区	黒角 梨奈	飯南高校1年
第2区	八幡 輝	赤来中3年
第3区	福間 竜ノ介	飯南高校3年
第4区	下宮 雅行	団体職員
第5区	安部 凌生	赤来中3年
第6区	福間 青空	赤来中2年
第7区	加治 賢悟	飯南高校1年
第8区	飯島 義仁	飯南高校3年
第9区	下宮 隆行	団体職員
控	加藤 郁海	団体職員
控	山戸 果音	頓原中2年
控	木村 尚弥	赤来中2年
控	岡 夢乃	赤来中2年
控	上田 荘也	赤来中1年

地域の安全・安心を守る
消防出初式

1/8
日

平成29年消防出初式を、赤名地区で開催しました。冷たい雨が降る中、出動した198名の消防団員は、沿道の地域の皆さんの声援を受け、力強く赤名連担地を行進。その後、赤名農村環境改善センターで式典を行い、功労者への感謝状贈呈や各種表彰などを行いました。

澤田秀樹団長は「全国各地で毎年のように災害が発生しています。団員が一致協力して、町民の皆さんの安全・安心を確保できるように、団員諸君の協力をお願いします」と訓辞を述べました。



赤名の街中を行進



士気高く集まった消防団員



訓辞を行う澤田団長

体づくりは幼少期から
保小中高一貫教育講演会

12/17
土



講師の大倉孝一さん

女子野球日本代表監督の大倉孝一さんを講師に迎え、体づくりをテーマに、保小中高一貫教育講演会を開催しました。参加者は、小中学生や高校生、スポーツの指導者、保育所・学校関係者など約150名。大倉さんは「運動



熱心に聞き入る参加者の皆さん



実際に体を動かしながら

は体を鍛えるだけでなく、感情や情緒をつかさどる右脳の発達にも効果があります。また、体の柔軟性は正しい姿勢や集中力の維持に影響します。そのため、幼少期から各段階期にあった運動をより多くすることが重要です」と参加者に実演を交えて伝えました。

酉年の走り初め
元旦マラソン

1/1
日

毎年恒例、公民館主催の元旦マラソンが、頓原、志々両地区で開催されました。昨年に続き雪のないおだやかな元旦を迎えた飯南町。頓原には97人、志々には53人が集まりました。参加者は、沿道からの応援に手を振ったり、「おめでとーございませう」と新年のあいさつを交わしながら、街中を駆け抜けていきました。



一斉にスタート！（志々地区）



今年で40回目の開催の頓原地区。みんなで記念撮影